

大会要項 [第99回天皇杯全日本サッカー選手権岡山社会人予選 兼国体予選会  
兼岡山県サッカー選手権社会人予選]

H30.12.15

「会場」

灘崎町総合公園:多目的広場  
美作ラグビー・サッカー場:美作人工芝2, 人工芝3  
政田サッカー場:人工芝  
神原スポーツ公園 多目的広場(人工芝):神原人工芝

「参加資格」

- ・平成30年度日本サッカー協会第1種登録し、岡山社会人サッカー連盟加盟チームであること。
- ・平成31年度日本サッカー協会第1種登録を確実にし、岡山社会人サッカー連盟に加盟するチームであること。
- ・平成30年度日本サッカー協会第1種登録選手(移籍を含む)、または平成31年度登録予定の選手の内、**事前登録した選手22名であること。**
- ・選手登録の変更は**2月14日(木)**まで可能。以降不可。馬場宛に、原則としてメールにて連絡方。
- ・**3回戦までは背番号は変更可能とし、4回戦以降は背番号を固定とする。**

「競技規定」

- ・「サッカー競技規則2018/19による。**(新ルール)**
- ・選手交代については、予め届け出た7名以内の交代要員から、5名の交代を認める。
- ・**延長戦に入ったとき、さらにもう1人の交代要員を使うことができる。**
- ・本大会は国民体育大会サッカー競技成年の部岡山県予選会を兼ねるものとし、参加選手より代表選手を選考することを原則とする。

「競技方法」

- ・トーナメント方式により**代表2チーム**を決定する。
- ・トーナメント2ブロックのそれぞれの勝者を第一代表、第二代表とする。
- ・代表2チームは県選手権への出場権を得、出場の義務を負う。
- ・試合時間は70分(H.Tのインターバルは10分)とし、勝敗の決しない場合はPK方式により勝敗を決する。  
但し、4回戦以降は80分(H.Tのインターバルは10分)とし、20分間(10分+10分)の延長を行い、それでも勝敗を決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝敗を決する。

「懲罰規程」

- ・警告を2回受けた選手は、次の1試合には出場出来ない。
- ・退場処分を受けた選手は、この大会の次の試合に出場できない。(負けた場合は直後の公式戦)
- ・一発退場の場合の出場制限については規律委員会が決定する。
- ・県選手権大会へは警告の累積は持ち越さない。

「運営」

- ・会場の設営(ライン引き、ゴールの設置等)は、第1試合の両チームが試合開始の60分前迄に完了すること。  
(当日の会場担当運営役員の指示に従ってください)
- ・会場の撤収(トンボ掛、ゴール、フラッグの撤去、ゴミ拾い等)は、最後の試合の両チームが行う。
- ・記録とボールパーソン、運営補助は組合せ番号の小さい方のチームが前半を、大きい方のチームが後半を担当する。  
試合開始20分前より本部席にて行い、公式記録用紙に記録願います。
- ・**運営チームは、最低5名(記録2名、ボールパーソン3名)以上で対応すること。**

[ 記録や運営補助の分担 ]

- ・2試合/日の場合:1試合目は2試合目のチームが、2試合目は1試合目のチームが行う。
- ・4試合/日の場合:1試合目は3試合目のチームが、2試合目は4試合目のチームが行う。  
3試合目は1試合目のチームが、4試合目は2試合目のチームが行う。

「その他」

- ・**ボールは大会本部が用意する。全5球によるマルチボールシステムとする。**
- ・試合開始**60分前**にマネージャーズミーティングを行うので責任者1名以上出席すること。
- ・メンバー表と正副のユニフォームを、マネージャーズミーティングに持参すること。
- ・PK戦等による次試合開始時間の修正や練習時間は会場担当運営役員の指示に従うこと。
- ・各グラウンドはアップが殆ど出来ません。ピッチ内アップは、会場役員の指示に従って下さい。  
\*ハーフタイムは試合中のチームの練習のみ。

- \* 記録要員の遅刻、審判の遅刻、運営の不備等生じた場合は罰金を徴収する事があります。
- \* 会場の美化に努めましょう。来た時よりも美しく! 皆で協力してゴミを持ち帰りましょう!
- \* **各会場では、鳴り物(太鼓、ラッパ)等による応援は禁止する。**

岡山社会人サッカー連盟  
連絡先:馬場真一  
住所:

携帯電話: